

”平成30年度

# 施政方針



“

|   |   |    |   |   |   |    |
|---|---|----|---|---|---|----|
| 夢 | と | 希望 | あ | ふ | れ | る  |
| 郷 | 土 | （  | ふ | る | さ | と） |
| 「 | た | か  | い | し | 」 | の  |
| さ | ら | な  | る | 飛 | 躍 | ・  |
| を | め | ざ  | し | て |   |    |
|   |   |    |   |   |   |    |
|   |   |    |   |   |   |    |

3月に開催された第1回高石市議会定例会において、阪〇市長は「ひとにやさしい育みのまち」、「地域活力あふれるまち」、「ひとにやさしい暮らしのまち」、「ひとにやさしい安全・安心なまち」、「環境にやさしいまち」の第4次高石市総合計画に基づいた5つの目標に沿って、平成30年度施政方針を発表しました。その概要をお知らせします。

※施政方針の全文は市ホームページでご覧いただけます。

## 1 ひとにやさしい育みのまち

### 子育てウェルカムステーション

#### 「HUGOOD（ハグッド）」

総利用者が5万人を突破するなど非常に大好評をいただいています。今後とも、高石市の子ども子育ての拠点として、より一層若年層への定住促進につながるよう市内外へ積極的に魅力を発信します。また、市立図書館やハローワークなどの多様な連携を推進し、市民が気軽に集える、暮らしに役立てられるようさらなる利用促進に努めます。

### こども医療費の助成

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、6月から通院にかかる医療費助成の対象を小学校卒業年度末から中学校卒業年度末まで拡充します。

### 学校教育・英語教育

学力向上に関する取り組みでは、全国学

力学習状況調査の結果を分析し、市内各校における取り組みを「学力向上大作戦」としてさらに推進していきます。また引き続き、市独自に「学びんぐティーチャー」として人員の配置を行い、きめ細やかな学習指導を実施するとともに、タブレット端末の活用などさらなるICTを活用した授業を行っていきます。

英語教育では、A・L・T（外国語指導助手）

の配置時間数を増やし、中学校卒業時に英検3級程度の力を習得することをめざし、さらなる英語教育の充実に努めます。

### スポーツ振興

スポーツ振興については、スポーツ活動等を通じて、健康増進、青少年の健全育成、地域コミュニティの活性化に資することを目的として、平成30年3月に子どもから高齢者まで幅広い世代の方々が参加できる総合型地域スポーツクラブを立ち上げます。

## 2

### 地域活力 あふれるまち

#### 主要駅の駅周辺整備

羽衣駅周辺については、交通結節点にふさわしい都市核の形成に向けて羽衣駅前地区第一種市街地再開発事業を推進しており、平成31年8月の再開発ビル完成をめざし、施行者である再開発組合と連携を図りながら工事を進めています。また、南海本線羽衣駅からJR東羽衣駅へ接続するペDESTリアンデッキを整備することで、通勤や通学の乗降客の安全確保と利便性の向上、さらに関西国際空港のインバウンドにより急増する外国人観光客のアクセス向上も図り、両駅周辺の活性化をめざすべく平成30年度はJR東羽衣駅側の工事に着手します。

#### 雇用対策

高石市求職者資格取得支援補助金制度については、対象者要件の緩和及び資格対象範囲の拡大ならびに補助金額を増額

することで、市内在住の求職者の職業能力の向上及び就労の実現をさらに促進します。

#### 女性の就労支援

平成29年度にアプラたかいしでハローワーク、HUGOOD、図書館と連携し、マザーズ就労支援事業を実施。好評を得ましたので、平成30年度も引き続き関係機関と連携し、仕事と育児の両立や再就職の支援に取り組みます。

## 3

### ひとにやさしい 暮らしのまち

#### 健幸のまちづくり

平成29年5月に市長を代表として、商工会議所、社会福祉協議会、三師会、さらに企業・団体との連携により高石市健幸のまちづくり協議会を立ち上げました。健幸ポイント事業については、多くの市民の要望を受け本格的に平成29年10月から再スタートしました。この事業の推進

により健幸ウォーキングや健幸づくり教室などの健康に向けた活動が活発になっただけでなく、特定健診受診率の向上にも成果を上げ、医療費の抑制にもつながっています。

また、健幸のまちづくり施策については、平成30年度に完成する芦田川ふるさと広場を活用し、健幸ウォーキングロードを延伸するなど今後さらに健康長寿社会をめざす本市の重要施策の一つとして積極的に推進します。

#### 「我が事・丸ごと」地域づくり推進事業

高齢者・障がい者・子どもなどすべての人がそれぞれに役割をもちながら、主体的に地域に参加し共に支え合う地域共生社会の実現に向け、国の支援をいただきながら、平成29年度から地域住民や社会福祉協議会とともにアプラたかいしにおける集いの場や相談会等を開催しました。平成30年度もさらに本事業を広げるため、各団体に働きかけ、地域に密着した相談体制の拡充を進めます。

## 4

ひとにやさしい  
安全・安心なまち

### ―避難訓練の実施―

総合避難訓練については、引き続き市民をはじめ市内の教育機関や臨海企業にもご参加いただきながら実施します。また、これとは別に自主防災組織が各小学校区で行う訓練を実施するとともに、避難所運営訓練についても自主防災組織とともに実施します。

### ―水防体制―

平成29年度から本市の水防団と消防団、堺市消防局と連携した水防体制を立ち上げ、水防訓練を実施しました。また、この度、大阪府鳳土木事務所管内の市町や関係機関で組織した泉北地域水防<sup>みづぼうたい</sup>連絡協議会において、総合的かつ一体的に各市町間の情報連絡系統の整備を進めるなど、水災による被害の軽減に資する取り組みを行います。

## 5

環境にやさしいまち

### ―ごみの減量化・リサイクルの推進―

一般廃棄物の減量・再資源化につきましては、平成25年度から一部従量制による普通ごみの有料化を導入し、また、平成28年度からは泉北環境整備施設組合の資源化センター「エコトピア泉北」の供用開始に伴い、プラスチック製容器包装の分別収集を実施しました。平成30年度も環境フェアの開催やプラスチック製容器包装の分別の徹底、有価物集団回収へのご協力をいただけるよう、積極的に周知・啓発を行うなど、引き続き資源循環型社会や低炭素社会の形成に向け、より一層取り組んでいきます。

### 市長あいさつ



これまで本市におきましては5次にわたる財政健全化計画案に基づき、行財政改革に取り組んできました。

今後においても財政規律をしっかりと順守すべく、さらなる財政健全化・行財政改革に取り組む、民間活力の導入等によりさらにスリムな行政を推進しながら、一方で受益者負担の適正化等、歳入の確保にも留意し、健全で安定的な市政運営をめざしていきます。

何卒、市民の皆さまの温かいご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

阪口 伸六